

BYD 2023年の年間販売台数が過去最高となる300万台超え 世界のニューエネルギー車（NEV）市場を大きくリード

BYDの年間販売台数が300万台超え

BYDは、2023年の年間販売台数が300万台を超え、2年連続でニューエネルギー車（NEV）の世界販売で世界をリード。同時に「世界の自動車販売台数トップ10」に初めてランクインしました。また中国市場でもBYDは、もっとも販売台数の多い自動車ブランドおよびメーカーのポジションを維持しました。

12月単月の販売台数は、前年比で45%増の34万1,043台となり、年間販売台数は前年比61.9%増となる302万4,417台でした。

輸出の飛躍とグローバル化

2023年、BYDの国際市場での存在感は大きく高まり、輸出台数は334.2%増の24万2,765台に達し、販売エリアも6大陸70カ国以上に拡大しました。BYDの技術力で世界中の消費者により環境に優しく、効率的なモビリティ・ソリューションを提供するというコミットメントに加え、世界のトップクラスのパートナーからのサポートにより、BYDの技術と製品は、世界中の多くの消費者に支持されるとともに、多くの賞を受賞しました。

広範なブランドシリーズと市場からの力強い反応

2023年、BYDは王朝シリーズ、海洋シリーズ、DENZA（デンツァ）、方程豹（ファンチョンパオ）、仰望（ヤンワン）などのブランドシリーズを完成させました。これによりBYDは世界のニューエネルギー分野でもっとも広範な製品ポートフォリオを持つ自動車メーカーのひとつになりました。

王朝および海洋シリーズの販売台数は、前年比55.3%増の287万7,353台で、DENZA（デンツァ）は2023年に12万7,840台を販売し、DENZA D9はMPVの年間販売台数で第一位に輝きました。

2023年に発売され、11月に納車を始めた仰望（ヤンワン）と方程豹（ファンチョンパオ）は、市場で高い評価を得ています。仰望U8は100万元レベルのNEVセグメントでトップセラーに浮上し、BAO 5は、オフロードセグメントで強力な足場を築きました。

中国のNEV市場をリードしてきたBYDは、世界のNEV販売台数でトップとなり、現在では、世界の自動車業界のトップ10にランクインしています。今後もBYDは「より良い生活のための技術革新」の活用を積極的に進め、より環境に優しい未来への移行を加速させると共に、「地球の温度を1°C下げる」というカンパニー・ビジョンを実行してまいります。

【BYD Auto Japan 株式会社について】

BYD の日本法人 ビーワイディー ジャパン株式会社の 100%出資子会社として設立した BYD Auto Japan は、日本における BYD の乗用車販売サービス専業会社です。

社名	BYD Auto Japan 株式会社（英名：BYD Auto Japan Inc.）
本社所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町 1 番地 7 横浜ダイヤビルディング 19F
事業内容	BYD 製乗用車の販売、アフターセールスおよびその他関連業務
代表取締役社長	東福寺 厚樹

【BYD グループとは】

BYD は、1995 年に中国・深圳で創業し、IT エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティの 4 つの領域で事業をグローバルに展開しています。バッテリーメーカーとして創業した背景から、バッテリーはもとより、モーターやコントローラーなど電気自動車のコアとなる技術を自社開発・製造しています。特に、自動車事業においては、世界 70 超の国と地域、400 超の都市に電気自動車を展開し、中国国内では 9 年連続で NEV 販売台数第 1 位^(※1) となりました。

(※1) 出典「Global EV Outlook 2020」

【参考資料】本資料は BYD（中国・深圳）が 2024 年 1 月 2 日（現地時間）に発表したプレスリリースを日本語に抄訳したものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については当言語が優先します。プレスリリース原文は以下の URL よりご覧いただけます。

<https://www.byd.com/us/news-list/BYD-Concludes-2023-with-Record-3-Million-Annual-Sales-Leading-Global-NEV-Market.html>

以上